

令和7年3月24日

担当課： 医師・看護職員確保対策室  
直 通： 092-643-3330  
内 線： 3139、3092  
担当者： 山内、甲斐

全国 “初”

## 県と医療機関連携によるリアルタイムでの 遠隔手術指導システムが構築されました

～3月28日に各医療機関から服部知事に報告します～

福岡県では、手術ができる現役世代の外科医不足や地域偏在（詳細は別紙参照）を解消するため、指導医が不足する地域の病院においても、若手外科医が技術を習得できるよう支援を行っています。

このたび、県補助金（外科医確保のための遠隔手術指導支援事業費補助金※）を活用し、九州大学病院と田川市立病院間、久留米大学病院と朝倉医師会病院間で、遠隔手術指導のシステムが構築され、リアルタイムでの遠隔指導による手術が実施されました。

この報告のために、各医療機関の関係者が服部知事を訪問します。

※別紙参照

### 1 日 時

令和7年3月28日（金） 15時00分～15時45分

### 2 場 所

特別会議室（県庁行政棟8階）

### 3 訪問者

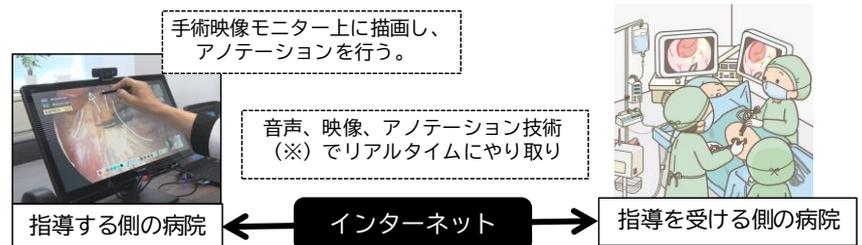
九州大学	総長	石橋 達朗	（いしばし たつろう）氏
九州大学病院	消化管外科准教授	沖 英次	（おき えいじ）氏
田川市立病院	病院事業管理者	鴻江 俊治	（こうのえ しゅんじ）氏
〃	院長補佐	高橋 郁雄	（たかはし いくお）氏
久留米大学病院	病院長	野村 政壽	（のむら まきとし）氏
〃	消化器外科教授	藤田 文彦	（ふじた ふみひこ）氏
朝倉医師会病院	病院長	志波 直人	（しば なおと）氏
〃	副院長	津福 達二	（つぶく たつじ）氏

### 4 対応者

服部知事

### 5 次 第

- （1）訪問者紹介
- （2）各医療機関からの報告  
（当日の手術指導の様子を映像で紹介）
- （3）知事挨拶
- （4）懇談
- （5）記念撮影



※遠隔手術指導におけるアノテーション技術：映像モニターへの書き込み